ひろがるスロー、前橋・赤城。

前橋市は2017年に
「スローシティ国際連盟」に加盟し
ゆとりある豊かな生活と自然を尊重した
まちづくりが進んでいます。



「スローシティ」ってなんだろう?

スローシティとは、イタリア・オルビエート市などが発祥の、地域の食や農産物、生活、歴史文化、自然環境を大切にした個性・多様性を尊重したまちづくりを目指す取り組みです。

ゆったりと暮らすこと、“slow（スロー）”の目指すものや素晴らしさを正しく理解し、恵の多い季節の移り変わりを感じ、各々のまちの行政、市民、スローシティ関係者たちがつながり、全ての人が健康で幸せな住みよいまちを目指します。

「チッタスロー」が正式名称ですが、前橋市では「スローシティ」という言葉を使っています。

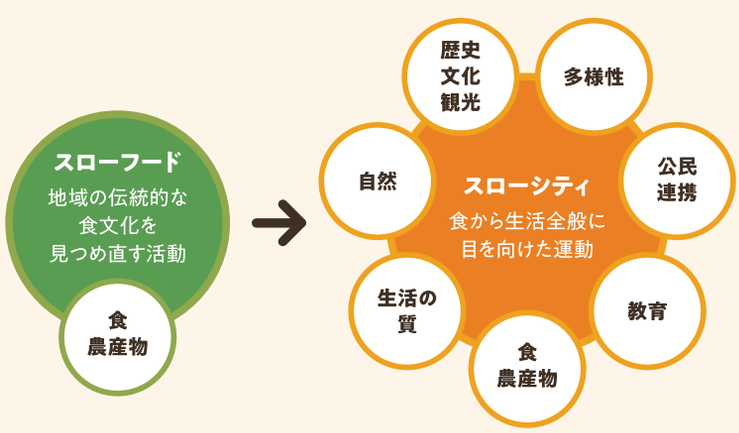
POINT

- 標準化ではなく、多様性を促進すること
- 地域独自の文化や伝統の継承を支援すること
- 持続可能な暮らしや環境づくりを促進すること
- 地域の良質な商品作りや健康的な食品作りを支援すること
- 住民と一緒に住みよいまちを作ること

「Cittaslow」（チッタスロー）とは、イタリア語の「citta」（都市・街）と英語の「slow」（ゆったりした）という言葉から成る造語です。英語では「スローシティ」と翻訳されます。

「スローシティ」のはじまり

はじまりはファストフードに対してイタリアの小さなまちで起こったスローフード運動・スローライフ活動でした。活動の理念をまちづくりへと広げ、まち本来の良さや伝統をしっかりと残していくことを目指して、1999年にスローシティ運動がスタートしました。



スローシティ国際連盟は7分野・73項目の認証項目を定めています。

スローシティ国際連盟

イタリア共和国で1999年に発足した世界的なネットワーク。
本部があるオルビエート市は、前橋市の友好都市です。

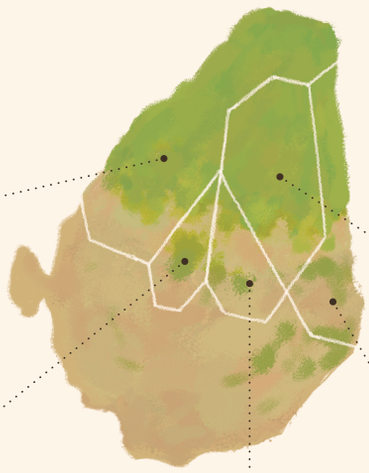
加盟数 33ヵ国287都市
※2023年3月現在

スローシティ前橋・赤城

赤城南麓エリアで広がっている
スローシティの取り組みをご紹介します。







富士見 Fujimi

白樺牧場秘密の絶景ツアー

普段は入れない「秘境」を地元ガイドが案内。赤城の魅力を一人でも多くの人へ届ける。

宮城 Miyagi

献穀粟

地域住民が持ち回りで育てた粟を皇室に献上する行事。毎年種が引き継がれていく。

芳賀 Haga

美味しいもの作り

地域の農産物を全国の食卓へ。宮内菜やブルーベリーなど、生産者の想いが詰まった美味しいもの作りが根付いている。



大胡 Ogo

大胡祇園まつり

この地で流行した疫病の退散を願う、江戸時代末期から約170年続くまつりで、夜には名物の「暴れ獅子」が登場。

動画で見る



粕川 Kasukawa

チーズ工房スリーブラウン

牛が育つ環境や食べる草にまでこだわり抜いて作るチーズ。赤城の自然と夫婦の想いが生み出す優しい味わい。



＼日常のこんな“あたりまえ”もスローシティ／

前橋産の野菜や果物を食べる

地域の人と花壇の花植え

自然の中をゆったりとサイクリング

薪ストーブを使って森林資源を活用

おじいちゃんおばあちゃんの家でもちつき

地域の伝統行事に参加



幸せが響くまち「スローシティ」

2017年、前橋市の赤城南麓の5地区（芳賀・大胡・富士見・宮城・粕川）に「スローシティ前橋・赤城」が誕生しました。宮城県気仙沼市に続き、日本で2番目のスローシティ国際連盟への加盟になります。

効率化が優先される社会の中でも、豊かな自然と歴史の息づかいを身近に感じ、手間ひまをかけた生活のよろこびを実感できるようなまちにしたい。誰もが心も体も良い状態（Well-being）で過ごすために、ゆっくりと、ていねいに、スローシティの理念をかたちにして、前橋を誇れる大地にしていきたい。そんな思いの人々とつながる幸せの響くまちづくりを目指しています。

cittaslow Maebashi-Akagi

お問い合わせ
前橋市役所
スポーツ文化観光部
観光政策課
tel. 027-257-0675